

〈院外処方と院内処方 点数比較表〉

◇条件：6ヶ月以内に再診された患者様です。投薬された薬剤は3剤（30日分）です。
また、こちらの表は、薬剤関連のみの点数を表記しております。

●院外処方の点数例

70点	①処方せん料	68点	
	②一般名処方加算	2点	

337点	④調剤基本料	41点	
	②基準調剤加算	32点	
	③調剤料（1剤の）	80点	（30日分）
	④一包化加算	128点	（30日分）
	⑤薬剤服用歴管理	38点	
	⑥後発医薬品調剤	18点	（後発品比率65%以上）
	合計	407点	

●院内処方の点数例

①処方料	42点	
②調剤料	9点	
③外来後発医薬品	3点	（後発品比率60%以上）
	54点	



※この他に、時間外加算の160点や、二回目以降については、服薬情報等提供料の20点等が付くことがあります。
3割負担の患者様であれば、薬剤費以外に約1,000円～1,100円の負担額が毎回発生することになり、院外処方と院内処方の負担金額の差は、おおよそ1,000円前後になると考えられます。